

カムオン 室内楽の夕べ

～心温まる時をワインと共に～

三原 豊彦

札幌ヴァイオリン奏者



K. Seki

2024
12月10日(火)

開演 19:00

開場 18:45

カムオンHALL

<https://www.comeon-hall.jp>

豊平区中の島2条1丁目3番25号カムオンビル2F
TEL. 011-833-6664
地下鉄南北線 中の島駅1番エレベーター出口徒歩1分

柴田 千賀子

ピアニスト



K. Seki

チケット ¥4,000

ワンドリンク付き

定員60名

*席数が少ないためご予約をお勧めいたします

*未就学児の入場はご遠慮ください



K. Seki

荒木 均

札幌チェロ奏者

◎チケットお取り扱い◎

道新プレイガイド (南1西1)

札幌市民交流プラザ (北1西1)

◎ご予約・お問い合わせ◎

newplazma_cimaart@yahoo.co.jp

090-1309-8646

(エステルハージー協会)

後援: 北海道新聞社 PMFを応援する会

Program

ハイドン

ベートーヴェン

ドヴォルザーク

ドヴォルザーク

ピアノ三重奏曲 イ長調 Hob.XV.35

ピアノ三重奏曲 第4番「街の歌」変ロ長調 Op.11

ピアノ三重奏曲第4番「ドゥムキー」ホ短調 Op.90

「森の静けさ」 Op.68-5

他

主催: エステルハージー協会 協力: カムオンHALL

Profile



K. Seki



三原 豊彦

Toyohiko Mihara

国立音楽大学卒業。千葉県新人演奏会に出演。ハイメス海外派遣コンクールに入賞し、ドイツ・アウグスブルグのレオポルド・モーツァルト音楽院に留学。ドイツ国内各地にて演奏活動を行う。現在、札幌交響楽団団員としての活動の他、ソロ・室内楽の分野でも幅広く活躍中。また、北海道毎日学生音楽コンクールをはじめ、道内の音楽コンクールの審査員を務めるなど、後進の指導にもあたっている。2006年11月、自身の所属する弦楽四重奏団「ノンノン・マリア弦楽四重奏団」が札幌市文化奨励賞を受賞。これまでに、ヴァイオリンを山岡耕彦、田中千香士、B・トゥルックの各氏に、室内楽を徳永二男、M・レオンハルトの各氏に師事。



荒木 均

Hitoshi Araki



K. Seki

獨協大学経済学部を経て東京藝術大学音楽学部別科修了。東京藝大在学中からフリー奏者として活動。各地のプロオーケストラに賛助出演、スタジオミュージシャンとして数多くの映画やTVドラマ、CM録音に携わる。1990年レナード・バーンスタイン指揮による第1回PMFオーケストラに参加。1993年札幌交響楽団入団。副首席奏者、副首席代行奏者を務める。1996年札幌においてソロリサイタルを開催。「音楽の友」誌で好評される。札幌楽員によるノンノン・マリア弦楽四重奏団メンバー。2006年同四重奏団において札幌文化奨励賞受賞。全日本学生音楽コンクール北海道大会審査員をつとめるなど後進の指導にもあたる。近年は、演奏活動の傍ら行政書士として著作権等ミュージシャンを支援する法務事務に携わるなど多方面で活動している。



柴田 千賀子

Chikako Shibata



K. Seki

14歳でリスト奨学金を受け英国王立音楽院に学び首席で卒業後、B.カプラン、A.エステルハージー、マリア・クルチョに師事。英国ギルドホール芸術大学助手、米国インディアナ大学講師、北海道教育大学非常勤講師を歴任。ダドリーナショナルコンクール(英国)で優勝、その後ニューポート、ハエン、サラゴサ、フィナーレリグレ等数多くの国際コンクールで上位に、又エリザベート王妃国際コンクールではセミファイナリストに入賞。各国の新聞、専門誌で高評を得る。米国やアジアの大学にて公開レッスンと講義を行うほか、ヨーロッパを中心に演奏活動を行っている。ソロのほか、各国のソリストや弦楽四重奏団、BBCウェールズ交響楽団、シティー・オブ・バーミンガム・オーケストラ等海外のオーケストラとも数多く共演している。CD「I got Rhythm」と「Le Lorient」は国内外で高い評価を受け海外から共演の指名を受けている。演奏の傍ら、PMFでの司会や通訳を、又STVラジオ番組「オハヨー!クラシック」(2011~2016)ではパーソナリティーを務めたほか、震災復興支援に長年携わった縁で現在東北と海外や国内各地域とを結び、クラシック音楽の普及と若い音楽家の育成と交流をはかる取り組みをプロデュースする等、多岐にわたって活躍している。